

令和8年7月6日

令和8年度スマート農業技術実証ほ場見学会の開催について

東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の事故により甚大な被害を受けた被災地域15市町村では、農業の担い手不足が大きな課題となっています。

そのため、スマート農業技術を活用した農作業の省力化と農業生産の向上を図ることを目的に公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構では、地元農業法人等の協力をいただき実証事業を実施しています。

今回は、ドローンによる水稻生育状況のセンシングと、センシングデータに基づくドローンによる可変施肥の実証見学会を開催しますので、取材をお願いいたします。

記

- 1 日 時 令和8年7月8日(水) 9時30分～12時00分
- 2 場 所 株式会社紅梅夢ファーム現地ほ場
(南相馬市小高区塚原銀田、八重生地内、地図を参照に、のぼり旗を目印においでください)
- 3 主 催 (公財) 福島イノベーション・コースト構想推進機構
- 4 協 力 株式会社 南東北クボタ
株式会社 紅梅夢ファーム
- 5 内 容 リモートセンシング技術を活用した施肥管理。
測定用ドローンで水稻の生育状況を撮影し、このセンシングデータを基に施肥マップを作成し、肥料散布用ドローンで生育状況に応じた追肥(可変施肥)を行う。
- 6 その他 作業は予定時刻に開始しますので、時間までにお出でください。
なお、当日の天候が雨天の場合、作業及び見学会は中止となります。
※当日の作業実施のお問合せ：024-581-7049
(福島イノベーション・コースト構想推進機構 産業集積部
副部長 佐々木)

(問い合わせ先) 福島県農林水産部 農業担い手課

主幹 星 輝幸 電話：024-521-7343(直通)、内線 3175